



みなさま、こんにちは。日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。これから寒くなるにつれ、風邪やインフルエンザなど注意が必要になる時期です。日頃からしっかりと健康管理に努めて、免疫力を高めておきましょう。

今号のユーザーグループニュースでは、新商品「ネオセルプラス」のキャンペーンのご案内を始め、サプリメントアドバイザーエッセイなど盛りだくさんの内容でお届けします。どうぞ、ゆっくりご覧ください。

<<ネオセルプラス発売記念キャンペーン もうすぐ終了！10月31日まで>>

もうひとつのネオセル「ネオセルプラス」登場！

今まで多くの方にご好評をいただいているネオセルに新しい成分が加わった「ネオセルプラス」が登場しました。

「ネオセルプラス」はカプセルタイプですので、液体タイプが苦手な方やお出かけ先で摂取したい方にもぴったりです。

<発売記念キャンペーン>

通常価格\$79が10月31日まで特別価格\$69に！

脳の状態が健全だと、体全体が健康になり、バイタリティーが向上します。こんな症状でお悩みの方、このお得な機会に「ネオセルプラス」を試してみませんか？

- やることが多すぎてパニック状態
- ストレスがいっぱい
- 物忘れが多くなった
- 気分にムラがある
- 集中力、理解力、記憶力の衰え
- 心配性、鬱などの精神的な問題

最先端の脳の栄養素

「ネオセルプラス」
先行予約スペシャル

特別価格にてご提供



◆ネオセルプラス 10月31日までのご注文限定
発売記念特別価格

(商品番号：2050) 価格：\$69

<飲み方の目安>

- 17歳以上：1日4-5カプセル
- 12～17歳以下：1日3カプセル
- 6～12歳以下：1日2カプセル
- 6歳以下：1日1カプセル

いつでもお好きな時にお飲みいただけます。
1日分を2回に分け朝夕で食べ物と一緒に摂取していただくとより効果的です。

<ネオセルプラスの成分>

チアミン（ビタミンB1）、リボフラビン（ビタミンB2）、ナイアシン（ビタミンB3）、パントテン酸（ビタミンB5）、ビタミンB6（塩酸ピリドキシン）、シアノコバラミン（ビタミンB12）、葉酸、カルシウム、マグネシウム、マンガン、セレン、クロム、亜鉛、神経活性ブレンド（セントジョンズワート、GABA、L-タウリン、トリメチルグリシン）、栄養強化ブレンド（MCTオイル、ターメリック、ブルーベリーエキスパウダー、DMAE（ジメチルアミノエタノール）、黒コショウパウダー）、保護修復ブレンド（大豆レシチン、α-リポ酸）

ネオセルプラスQ&A

Q1)どんな人におすすめですか？

A1)ネオセルプラスには脳に重要な栄養素が含まれています。脳を健康にし、脳の機能を高めてくれますので、シニアからお子様までどの年代の方にもおすすめです。ストレス、疲労、うつや不安、気分の落ち込み、慢性痛、睡眠障害、記憶力低下、ADHD(注意欠陥・多動性障害)などの問題の改善が期待できます。開発したギブソン医師によると、ネオセル同様にネオセルプラスを長期的に摂取することで、アルツハイマー、パーキンソン、MS(多発性硬化症)などが予防できるそうです。

Q2)ネオセルとネオセルプラス、どちらを選んだら良いですか？

A2)ネオセルプラスは、ネオセルの有効成分そのままに、ターメリックやMCTオイル、 α -リポ酸、DMAE(ジメチルアミノエタノール)、ブルーベリー、黒コショウといった脳の働きを高める6つの成分が加わり、より強化されています。1ヶ月分の価格を比較しても、ネオセル(通常価格\$89)よりも、ネオセルプラス(通常価格\$79)の方がお得ですので、カプセルが飲める方は、ネオセルプラスをお試ください。カプセルが苦手な方や液体タイプが合っている方は、ネオセルをお選びください。

Q3)ネオセルプラスは子どもにも良いですか？

A3)子どもにも脳に良い栄養は必要です。集中力がつきますので、勉強やスポーツにも良いです。受験生にも大変おすすめです。

Q4)摂取上の注意事項はありますか？

A4)薬を服用中の方は、医師に確認してください。

Q5)ネオセルプラスにセントジョンズワートが入っていますが、相性が悪い薬があると聞いたことがあります。

A5)ネオセルプラスを開発したギブソン医師によると、問題になる成分をとり除いているため、薬との併用は問題ないとのこと。

Q6)ネオセルプラスの方がネオセルより成分が少ない気がしますが？

A6)液体とカプセル状の違いによるもので、効果が期待できる成分は共に含まれています。

Q7)鬱で悩んでいます。効果的な飲み方があれば教えてください。

A7)軽度から中度の鬱、不安感、ブレインフォグ、認知症、ADD(注意欠陥障害)、パーキンソン病、多発性硬化症(MS)、リウマチ、その他神経障害をお持ちの方は、1日6カプセルに。中度から重度の上記健康問題のある方は、1日8カプセルの増量をおすすめします。脳の回復には、これらの増量した摂取量を90日間は続けることが重要だとギブソン医師は勧めています。また、脳の栄養だけではなく体への栄養を補うことも大変重要です。ネオパックなどと一緒に摂取することで、より回復の助けとなります。

Q8)ネオセルプラスを飲んで1週間程して体がだるくなりました。ネオセルプラスでも好転反応があるのですか？

A8)ネオセルプラスも他の栄養補強、でるもんねプログラムやネオクレンズの解毒プログラムと同様に好転反応がでることがあります。好転反応は、その方の弱い部分にでることが比較的多いですが、一般的な好転反応例として、だるい、眠い、風邪症状、痛みが移動する、検査数値の変化、湿疹、かゆみ、イライラ、便秘、下痢、頭痛、発熱、吐き気などがあります。

また、あまりにも反応が辛い場合は、無理をせずに、量を減らしたり、場合によっては一旦お休みして様子を見ながら再開していただくとよいでしょう。お困りのことがありましたら、ユーザーグループへ相談してください。

Q9)ネオセルプラスを飲み始めて1ヶ月たちますが、ほとんど変化がありません。

A9)飲み始めてすぐに効果を感じる方も多いですが、変化を感じるまでに多少時間がかかる方もいるなど様々です。特に長年栄養補強をして元気な方は、2、3ヶ月程してから、ストレスの軽減や記憶力のアップなどちょっとした変化から気づくことも多いようです。細胞レベルで変化を期待するためには少なくとも90日かかるため、最低でも3ヶ月間の継続をギブソン医師は勧めています。

Q10)脳のためにネオセルプラスはずっと摂り続けたいといけなんでしょうか？

A10)ネオセルプラスに限らず、その他の栄養補強も同じですが、現代の食べ物には栄養が減っていて、またその方の胃腸の状態で吸収力も変わってきますので、できるだけ継続することが健康の維持のためにも必要です。

＜サプリメントアドバイザーエッセイ＞

～◎◎から回復するためのサプリメントとその量を教えてください～

「◎◎から回復するためのサプリメントとその量を教えてください」

こうした質問を頂く場合があります（◎◎には症状や病名が入ります）。

何らかの同じ病名をいわれている方も、それまでに過ごして来た環境、お食事内容、服薬歴、お仕事や家事の状況は皆様それぞれです。

そして、栄養補強や解毒といった自然療法を始めたばかりの人と、3ヶ月、半年、数年・・・と続けている段階でこのご質問を頂く場合では、お返事も異なってきます。

そういう方達に向けて、クエスト社のどの製品を摂ったら良いか、また製品のボトルや箱に書いてある標準的な量は問題を解決するために十分なのだろうか、という疑問について今回はまとめてみました。

まず、クエスト・ユーザーグループでは、クエスト社の栄養補強をこれから始める方は、基本的にネオパックとでるサポートから摂ることをお勧めしています。他社のものを摂っていた方も同じです。ここに、精神的な問題ならネオセルプラス（ネオセル）、重金属や放射能の影響が気になるならネオクレンズ、女性ホルモンのバランスが気になるならネオバランス、貧血等があればスーパーBプラス、集中力を高めたいならネオスプリング等を足して行くことをお勧めしています。（それぞれの成分内容や注意事項については、HP、サプリメントガイドをご覧ください）

それは、自然療法の場合基本的なことですが、栄養補強をして免疫力が上がると、今まで隠れていた、分かりやすくいえば体内の毒素が表面化してくることがあり、痛み、だるさ、また感情などで出る場合があるためです。

そういった変化が全く問題ない方ならいいのですが、私たちは毎日仕事をしたり、家事をしたり、家族の世話をするなど、様々な事情の中で生きているので、そういうことになるべく支障がない範囲で続けて行って頂きたいためです（注：皮膚の問題は事情が異なる場合がありますので、お問い合わせください）。

もちろん、こうした問題がなく事情が許せば、多種類の栄養をしっかりと摂った方が回復は早い場合が多いのも事実です。

一方、対症療法（近代医学）ではどうでしょう。痛みがあれば感じないように痛み止めを使う、熱があれば下げるなど症状を表面上抑えることが目標ですので、「好転反応」というのは起こらない前提です。よって小さい子どもがいるなどという事情を考慮する必要はありません。

また病院などでは就寝時間や、普段のお食事内容については、ほとんど注意されることはありませんが、自然療法ではこうした生活習慣についても見直すことが大切です。

また、私どもでは体調に大きな問題がある方、環境が厳しい方は、最初はボトルなどに書いてある標準量の半分程度から始めることをご提案することもあります。これも好転反応を予想してのことです。

本当に健康で体に毒がないなら、どの栄養補強、解毒サプリをどれだけ飲んでも何の変化も感じないものです（注：これは自然のビタミン、ミネラル、ハーブ等を使った場合のみです）が、逆に栄養の量が足りなくて変化が出ないという場合もあります。特にお食事に気を配れない、または配れない時期が今まで長かった、また禁煙ができない等という場合、栄養補強は標準量では足りない場合も出てきます。

まず、ボトルや箱に書いてある標準量が「普段の生活を続けながら飲めるようになる」ことが大事ですが、回復が停滞する場合は見直しが必要です。

次に一例を挙げてみます。

ネオパックとでるサポートから始め、3ヶ月して解毒を3ヶ月加えてみたけれど、その後もあまり症状が変わらない、そして好転反応もあまり出ていない、またはこの症状はなくなったけど、あの症状はあるという場合は生活習慣の見直しと、上の2つに加えてネオガードを足してみる、また女性ならネオバランス、高血圧などがなければネオスプリングを加えてみる、そしてスーパーBプラスも、といった新たな栄養の組み合わせを加えることが前進のコツです。ネオパック、ネオガード、ネオバランス（スーパーBプラス）、ネオスプリングの4点を「理想健康セット」と名付けているのはこのためです。最初の解毒がネオクレンズなら、今度は腸クレンジングを加えるというのも良いと思います。

次に具体例です。（似た経過を辿った方数名の方の体験をまとめています）

主な解決したい症状は体の痛みでしたが、栄養補強と解毒をすることで皮膚から毒出しが進み、それにつれ体の痛みは数ヶ月～2年目くらいにはなくなっていきました。しかし花粉症が残っていたので、それまでも理想健康セット+でるサポートを摂っていましたが、そこにさらにネオガードを標準量の2—3倍くらいに増量して1—2ヶ月続けたところ花粉症がなくなり、不快な症状はすべてなくなり健康を取り戻されました。今は免疫力向上セットまたは理想健康セット女性用などをその時々変えながら続けています。

ここでのポイントは、数ヶ月から1年以上クエスト社の栄養補強を摂っていて、好転反応について理解され毒出しもある程度進んでいること、また心の準備もできていたのでさらにネオガードを増量しても問題なくその結果ぐっと免疫力が上がって回復されたものと思われます。

判断に迷う場合は、どうかご遠慮なくユーザーグループにご相談頂けたらと思います。

その際、お客様に合ったお返事をするために体調などについての情報が必要になってきますので、資料とともにお送りしている「健康チェック用紙」にそれまでの体調や状況をお書きになりお送り頂くことが大切です。栄養補強開始後半年、1年と時間が経った段階でご相談頂く際は、再度書いて頂く場合もあります。

皆様のご健康のお手伝いができたら幸いです。

クエスト商品☆体験談募集中！



あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方には、50ショッピングポイント（約5,300円相当！）を進呈いたします。
info@questuser.jp までお送りください♪

ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料にて、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ／膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：info@questuser.jp または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からもお申し込みいただけます。

（1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください）

☆冊子版（500円／手数料・送料込）につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみがございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からお申し込みください。

①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』（全64ページ／画像集あり）

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

＊巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	2
01アトピー経歴・・・・・・・・・・	5
02薬を断ったきっかけ・・・・・・・・	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考えに出会う	15
07栄養補強に出会う	17
08好転反応の嵐を乗り越える	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①	29
11重金属の解毒②	33
12ヒールとメンドによる解毒	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと	52
15アレルギーマーチってご存知ですか？	54
おわりに	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I
p.23～

画像集 II
p.35～



②『リウマチ／膠原病と向き合う』（全82ページ）

リウマチ／膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ／膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ／膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

＊巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ／膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にさせていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？	7
2 検査について	10
＜検査数値の見方＞	
3 リウマチ／膠原病の治療	12
4 食事を見直す	14
＜食事の注意点＞	
5 生活習慣を見直す	19
6 好転反応の乗り越え方	25
◆痛みへの対処の仕方	
7 サプリメントによる栄養補強	
～お勧めのサプリメントと飲み方	30
8 リウマチ／膠原病を治そう	
～完治のために	34
◆薬を止める時期の注意点	
◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ	
9 モチベーション維持のコツ	38
10 治る人、治らないはここが違う	41
＜治る人＞	
＜治らない人＞	
11 健康を維持する／さらなる健康を手に入れる	42
体験談集 I	44
自然療法のみで回復した方たち	
薬+自然療法で回復した方たち	
参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました	
体験談集 II	53
10年間のステロイド注射から卒業しました	
リウマチ症状、強膜炎、シェーグレン症候群からの回復	
薬を併用しながらリウマチを卒業しました	

薬剤師健康コラム

薬剤師専門相談の例	11
痛みと鎮痛剤のおはなし	23
季節ごとのアドバイス	43

コラム

ステロイド外用薬と痛み	11
断食療法について	16
現代型栄養失調について	17
腸内環境と免疫力	18
自分の治癒力を信じる	26
腹式呼吸法と丹田式呼吸法について	28
家事との関係	34
生活の工夫	35
妊娠と出産	36
子育てと治療	36
関節の変形	37

Q&A

冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが
好転反応と悪化の区別がつきません
早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？
免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？
治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？
どうしても早く症状を取り去りたい
関節の変形が怖くて不安が大きい
薬は絶対止めた方がよいですか？

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話03-3969-9070(受付時間10-16時 土日祝を除く)またはメール、info@questuser.jp にて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談(予約制／無料)もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

～無料相談のご案内(予約制)～

<予約方法>メールか電話にてご予約ください。

☆薬剤師相談☆ (いずれも10時、11時、12時)

10月：25日(火)

11月：4日(金)、7日(月)、14日(月)、
16日(水)、22日(火)、29日(火)

☆リウマチ卒業生による相談☆

(いずれも13時、14時、15時)

リウマチから卒業したスタッフによる相談を行っております。脱薬時の不安など経験者だからわかることをお話いただけます。

11月：2日(水)、11日(金)、24日(木)

★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は、留守番電話でご用件を承っています。代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと、メッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのにご都合の良い方法(電話、メールなど)をお知らせください。

<クエスト・ユーザーグループ>▷

●WEBサイト：<http://www.questuser.jp>▷

●ユーザーグループ・ブログ▷
<http://d.hatena.ne.jp/questuser/>